

一般財団法人明石コミュニティ創造協会  
2016年度(平成28年度)事業報告

明石コミュニティ創造協会は、住民相互の連帯に支えられた住みやすい地域コミュニティを創造する活動を促進し、人々の生活、福祉、文化の向上に寄与することを目的として、2016年度もさまざまな活動を実施しました。地域団体への支援については、モデル事業や地域事務局支援事業を中心に校区まちづくり組織を民主性・開放性・透明性・計画性を持った組織にするための支援を行いました。また、NPOや市民活動団体などの「テーマ型市民活動」への支援にも力を入れてきました。さらに、明石市の方針により明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センターの指定管理者に指定されたことを受け、生涯学習、男女共同参画に市民活動支援を加えた複合型交流拠点の設立を目指した体制整備に努めました。

2016年度(2016年4月1日～2017年3月31日)の実績は以下に記載のとおりです。

## 1 地域団体への支援

明石市は市内28小学校区ごとに「協働のまちづくり推進組織」を形成し、住民による地域自治を目指しています。地域の団体同士が手をつなぎ運営していく基盤を構築するために、2012年からのモデル事業を機に、2014年度からは地域事務局の構築の支援を、2015年度からはまちづくり計画書策定に取り組んでいる校区の支援を行っています。

2016年度は、2015年度に引き続き、まちづくり計画書策定に取り組んでいる校区を重点的に、市内全校区で「協働のまちづくり推進組織」に発展できるよう、明石市市民協働推進室と連携して支援してきました。

### 1) 各校区への支援

#### ①まちづくり計画書策定補助事業実施校区

- ・対象校区：中崎、花園、和坂、鳥羽、山手、錦が丘、清水(計7校区)
- ・内容：校区の課題に対して継続的に取り組んでいける組織へと変えていくため、意見交換会の進行、組織づくりの事例提供などの支援を行いました。

#### ②モデル事業実施校区

- ・対象校区：松が丘、江井島、魚住(計3校区)
- ・内容：2016年度からの交付金の受け入れに向けて、会計事務や合意形成が取れる会議の場づくりなどの体制づくりを行いました。

#### ③その他の校区

- ・対象校区：錦浦、二見北、高丘西、高丘東(計4校区)
- ・内容：活動が円滑になるために、組織運営の改善や活動の充実化などを支援しました。

## 2) 地域事務局支援

地域事務局支援事業実施校区を対象に意見交換会を開催しました。この中で、行政とまちづくり協議会との温度差や、会議の進行や頻度、事務局員のシフトについて多くの意見が出されました。これを機に地域事務局同士のさまざまな交流が生まれました。

## 3) まちづくり運動助成

- ・内 容：明石市内 13 中学校区のコミュニティ・センター運営委員会と明石市連合まちづくり協議会に助成をしました。
- ・助成総額：930,000 円

## 4) その他

明石市連合まちづくり協議会理事会、視察等に参加

- ・内 容：明石市連合まちづくり協議会理事との信頼関係づくりを目的に、明石市連合まちづくり協議会が主催する行事に参加しました。

## 2 テーマ型市民活動への支援

地域活性化のためにはさまざまな社会課題解決に取り組む NPO や市民活動団体の活性化が欠かせません。2016 年度は「あかし市民活動コーナー」の運営と、市民活動の支援のあり方を市民活動団体と一緒に検討するなど、各機関と協力しながら地域組織や行政との連携に重点を置き、主体的な活動を展開してきました。

### 1) 市民活動コーナー運営

市民活動に関する相談やコーディネート、広報の支援、助成金情報の提供、団体登録制度の運用、あかし市民活動 WEB でのコーナーの広報と利用促進などを行いました。

運営協力団体：9 団体 登録団体数：111 団体 利用者数：2502 人

### 2) 市民活動支援のあり方検討会議

市民活動団体への支援のあり方について、市民活動団体主催の意見交換会を開き、参加者の意見を集約し、市への報告書作成の支援を行いました。

6 月 26 日に明石市の主催で「生涯学習センターの充実・活性化」に向けた意見交換会が開催されました。その中で市民活動支援のあり方について、市民活動団体からの提案をまとめることが必要という提案がなされました。そのため、市民活動団体主催で、コミュニティ創造協会が事務局となり、「あかし市民活動コーナー」登録団体、「市民ネット明石」登録団体、そして 2015 年度に実施した「市民活動・ボランティア団体実態調査」で返信のあった団体の合計 145 団体に声掛けを行い、「市民活動支援のあり方検討会議」を開催するに至りました。計 4 回の意見交換会の議論を報告書にまとめ市に提出しました。

### 3) 交流会の開催

#### ① コラボミーツ

他団体とのコラボレーションは、活動を広げるための大切な手段となります。そのきっかけづくりとして、垣根を越えたつながりを生み、コラボ（協働）をより進めるために継続して実施しています。

10月12日開催の3回目のコラボミーツは、2部制で開催しました。第1部では「人が集まる工夫」の秘訣を学ぶ、参加型のセミナーで盛り上がりました。第2部ではワールドカフェの手法を用いて交流会を行いました。地域団体、行政（市）、市民活動団体が集まり、参加者の活動アピールや情報交換など、お互いをよりよく知る機会となっています。他分野の方とつながることで、それぞれの活動の幅が広がっています。

#### ② つながりサロン

つながりサロンは、テーマを設けずに、参加者が自由に意見交換をするサロン。夜の開催から、今年度は昼の開催に変更しました。普段出会うことのなかった個人や活動している団体が出会い、新たなつながりが生まれる場となっています。

### 4) 各種ネットワークへの参画・支援

#### ① ネットワークへの参加

中間支援組織として、さまざまなネットワークへ加盟し、情報収集や提供を行いました。

・参加ネットワーク：ひょうご中間支援団体ネットワーク、小規模多機能自治推進ネットワーク

#### ② 市民ネット明石の支援

あかし市民活動団体協議会の解散後、さまざまな団体から市民活動団体の新たなネットワーク組織の発足にあたって情報提供やアドバイスなどのサポートを行いました。

#### ③ NPOと行政の協働会議 in 東播磨の開催

地域や社会課題の解決に向けてNPOと行政に期待されること、その関係性を改めて考える機会が必要と考え、東播磨地域のNPO、行政など幅広い関係者でこれからの協働の可能性について意見交換&交流会を行いました。

実施日	内容	参加人数
10月6日	これからの協働を考える円卓会議	45名

## 3 こども食堂支援にかかる調査研究

こども食堂は、「こどもが一人で入れる地域の居場所」を目指して、2012年に東京都大田区の八百屋さんが始めた活動で、近年全国的に広まっている取り組みです。明石市ではこども未来部が2016年9月市議会で「地域総合支援型こども食堂」の制度設計に関する調査研究を行うモデル事業に係る予算案が提案されました。当法人は12月に明石市社会福祉協議会から「こども食堂支援に係る調査研究業務」を受託しました。先進事例の視察及び調査、市内の実態調査と小学校区での実施体制の構築と合意形成

に向けた支援方法の検討等を行いました。

<意見交換会>

日程	行き先	概要
11月9日	ひょうごこどもカフェ	明石市が実施するこども食堂事業に係る支援のあり方についての事例収集

<セミナー・シンポジウムへの参加>

日程	行き先	概要
8月28日	シンポジウム「子どもの心に届く支援を」	明石市が実施するこども食堂事業に係る支援のあり方についての事例収集
9月3日	子どもの貧困対策全国キャラバン in ひょうご	
9月10日	こども食堂サミット in 関西	
10月13日	第1回シンポジウム	
10月19日	東はりま地域子育てネットワーク	
10月31日	こども食堂を作ろう in 明石	

#### 4 明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センター指定管理運営準備

2016年12月市議会で「明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センターに係る指定管理者の指定」についてが議題に供され、明石コミュニティ創造協会が指定管理者に指定されました。(指定期間 2017年4月1日から2022年3月31日まで 5年間)

指定管理者に指定されたことを受け、生涯学習、男女共同参画に市民活動支援を加えた複合型交流拠点の設立を目指した体制整備に努めました。両センターの窓口の一本化、受付時間の21時までの延長、WEB予約システムの導入、両センター機能の充実、市民活動支援センター機能の充実について今年度は準備しました。さまざまな出会いと交流を生み出すスペースとして運営することを目指して、両センターからの事務引継ぎ、各種マニュアルの作成、先進事例の収集と視察、事業計画の策定、体制の整備など膨大な業務を遂行する中で、2017年4月1日の指定管理に開始に至りました。

日程	行き先	概要
7月8日	武蔵野プレイス	明石市生涯学習センター、あかし男女共同参画センターの指定管理に向けた事例収集
7月9日	特定非営利活動法人NPOサポートセンター、協働ステーション中央	
12月14日	兵庫県立男女共同参画センター、神戸生活創造センター、川西市市民活動センター・川西市男女共同参画センター	
1月13日	認定NPO法人宝塚NPOセンター 社会福祉法人大阪ボランティア協会	
2月9日	川崎市男女共同参画センターすくらむ21	
2月9日～10日	男女共同参画センター等の管理者等の意見交換会	

#### 5 研修・外部機関との連携

明石市での協働をより推進するためには、中間支援を担う職員のスキルアップが不可欠です。視察や研修、勉強会に積極的に参加し、新たな知見を得るよう努めてきました。

<研修>

日程	行き先	概要
5月16日～18日	市民活動・地域づくり支援者 戦略共有会議 in 岡山	担当職員のスキルアップ
7月7日～8日	NPO支援センター初任者研修会	
9月6日	地域づくりコーディネーター研修会	

<意見交換会>

日程	行き先	概要
11月17日	ひょうご中間支援ネットワーク意見交換会	中間支援のあり方について意見交換

## 6 法人管理

### 1) 組織体制 2017年3月31日現在

評議員 入江 一恵  
川島 幸夫  
橋本 浩司  
山田 信彦  
山本 洋子

理事長 高橋 嗣郎 (非常勤)

常務理事 澤井 康樹 (常勤)

理事 竹内 利江 (非常勤)  
久 隆浩 (非常勤)  
山下 孝光 (非常勤)

監事 乗鞍 良彦 (非常勤)  
藤田 道広 (非常勤)

事務局 事務局長 1人 スタッフ 7人

### 2) 会議

<評議員会>

第13回 2016年5月26日 2015年度事業報告・決算の承認、役員を選任、定款の変更、役員及び評議員の報酬等に関する規定について

第14回 2017年3月29日 2017年度事業計画・予算の承認、事務所の所在地変更、定款・役員の変更について

<理事会>

第14回 2016年5月11日 2015年度事業報告・決算の承認  
評議員会の開催承認、就業規則の改訂

第15回 2017年3月15日 2017年度計画・予算の承認  
評議員会の開催承認

<新役員意見交換会>

2016年8月29日 新任理事への事業内容説明・意見交換

<事務局>

明石市市民協働推進室との定例連絡会 毎週金曜日 9:30～

財団スタッフミーティング 毎週1回

スタッフスキルアップ研修 随時